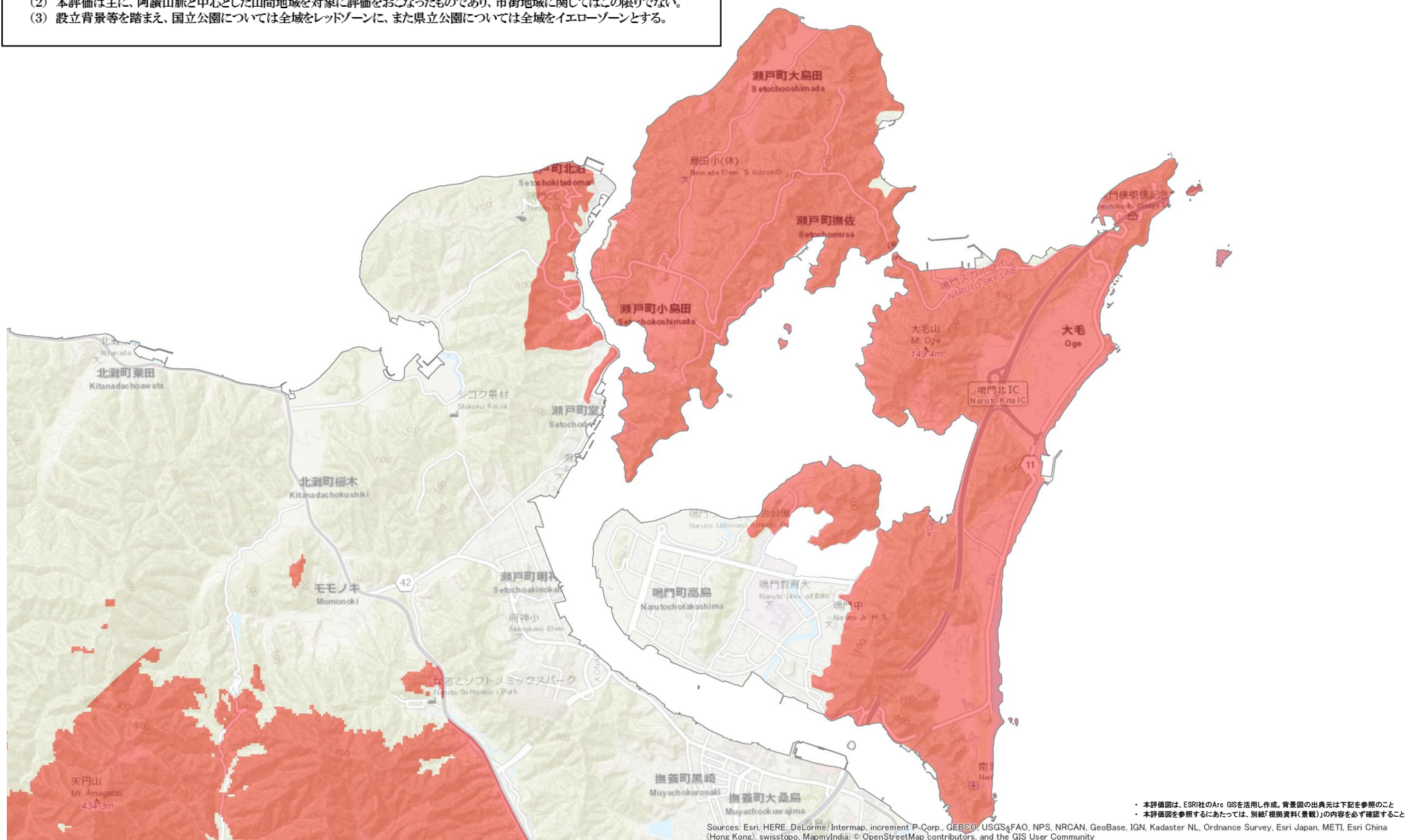


# 評価図 (景観リスク)

- レッドゾーン (原則として立地不可とすべき地域)
- イエローゾーン (慎重な立地検討を要するべき地域)

**【附帯事項】**

- (1) ただし、大森山を含む阿讃山脈南陵からの景観に関しては、多くの地域にとって古来からの山岳信仰対象になっていることに加え、お遍路文化における遍路道からの重要景観となるためこれを加味し、開発不可とする場所を多く確保する評価としている。
- (2) 本評価は主に、阿讃山脈と中心とした山間地域を対象に評価をおこなったものであり、市街地に関してはこの限りでない。
- (3) 設立背景等を踏まえ、国立公園については全域をレッドゾーンに、また県立公園については全域をイエローゾーンとする。



・ 本評価図は、ESRI社のArc GISを活用し作成。背景図の出典元は下記を参照のこと  
 ・ 本評価図を参照するにあたっては、別紙「根拠資料(景観)」の内容を必ず確認すること

Sources: Esri, HERE, DeLorme, Intermap, increment P. Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community